

年 度 評 価 シ ー ト

課名 中山間地振興課

施設の名称	日影沢親水園	指定管理者名	企業組合 魚魚の里
1 履行状況			
<p>(1) 施設の維持管理業務 施設の維持管理業務、施設の利用に関する業務を実施したほか、釣り池給水用の取り口の整備を行った。</p> <p>(2) 施設利用者数 令和3年度の利用者数は4,132竿で、前年度の4,283竿を3.5%減少した。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、夏休み期間である8月及び9月が休業となったためであり、その影響を除けば、例年と同様の利用者であったことから、業務は適正に実施できている。</p> <p>(3) 事業実施状況 イベントとしては、梅ヶ島新田温泉と協力し、okushizu水族館を開催し、温泉利用者への認知度向上を図った。また、梅ヶ島温泉祭りにおいてはヤマメの塩焼き等の販売を行うことで、梅ヶ島地域の活性化に貢献した。</p>			
2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）			
<p>利用者からの意見・要望に対しては概ね適切な対応がとられており、即時の対応が困難である要望に対しては市と協議をしている。</p> <p>[具体的な意見・要望と対応状況]</p> <p>意見等 駐車場が少ない。</p> <p>回答・対応等 休日等、混雑する日には職員を駐車場に配置し、交通整理等の誘導を行った。</p>			
3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価			
<p>利用者アンケートを行った結果、ヤマメ釣りの感想として「楽しかった」が91%であり、利用者の多くにとって良好な施設運営がなされている。一方、「楽しめなかった」利用者は9%であり、釣れなかったことが原因であった。また、回答者の81%以上が2回以上の利用者であり、新規顧客の獲得に向けた取り組みを継続して行うことが求められる。</p>			
4 指定管理者の経理状況の評価			
<p>指定管理業務の収支状況については、支出超過が見られるが、これは悪天候により取水口付近の整備が発生したことが主な要因である。その他は、静岡県中小企業団体中央会からの指導のもと事業別会計を実施することにより、各業務における原価管理を行っているが、売上げ実績に見合った原価設定について、今後検討する必要がある。</p>			

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
年年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

令和3年度は、夏休み期間であり、最も多くの利用者の見込める8月と9月にコロナウイルスの影響により休場していたことから、利用者は減少した。コロナの休場がなければ前年度を上回る結果になったことが予想される。

今後は、独自イベントの実施の検討と共に、新たに開設したYou Tubeチャンネルを使用した広報活動を行うことで新規顧客の獲得につなげていきたい。

※事務事故が発生したとき及びモニタリングにおいて改善の指導があったときは、必ず改善状況を記載すること。